

おっぱい饅頭

作・演出：田上豊（田上バル）
エピソード提供：まんじゅうこわい

うまいものがないところ

作・演出：F0 ペレイラ宏一朗（プロトテアトル）
エピソード提供：桑理孝子、奈古英子、山口淳子

ぜんざいマラソン

作・演出：田上豊（田上バル）
エピソード提供：西川みやこ

キャスト

高校生1…松岡夏来 高校生2…市山花音
高校生3…ロット 舞妓…大野菊愛
デッサンをしている人…西元完代

キャスト

中村奈緒子…おさみき 中村ひかる…南るな 山本奈緒子…岡山弥美
山本一男…太田裕介 山本綾子…西川雅子 中村春樹…井上大輔

キャスト

少女…藤村葉那 餅…井上大輔
小豆…岡山弥美 自称お母さん…西川雅子
追われている高校生1…松岡夏来 追われている高校生2…市山花音
鹿神様…大野菊愛 馬神様…西元完代
サングラスの男…ロット 奈緒子…おさみき ひかる…南るな
聖武天皇…太田裕介 死体運び…西元完代
スパイダーマン風の男…ロット
遣唐船の人たち…出演者一同 ぜんざいの餅達…出演者一同

クリエイションスタッフ

秋月結衣・東和佳奈・植村真央・小阪希空・匠夏歩・西田瑞希・福田健二

スタッフ

舞台監督・美術…西野俊大
舞台監督補佐…北方こだち
音響…廣岡美祐
照明…海老澤美幸（Licka）
映像…吉光清隆（PLAYSPACE）
映像オペ…上原優香
衣装…山口夏希
舞台映像撮影編集…堀川高志（kutowans studio）
舞台映像撮影…竹田和哲
当日運営…一般財団法人奈良市総合財団（ならまちセンター）

スペシャルサンクス

エピソードご提供いただいた皆様

KOTO
HOGU
NARA

こ
と
ほ
ぐ
な
ら

古
都
祝
奈
良

奈良市アートプロジェクト

2020-2021

演劇

本公演は動画配信を行う予定です。

視聴については、改めて公式ウェブサイト

<https://kotohogunara.jp>にてお知らせします。

お問い合わせ

■奈良市アートプロジェクト実行委員会事務局（奈良市役所 文化振興課内）
〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1-1
■TEL：0742-34-4942 / 080-7995-5440（プログラム当日のみ）■FAX：0742-34-4728
■E-mail：art@city.nara.lg.jp ■Web：https://kotohogunara.jp/
■www.facebook.com/naracityart/ ■naracity_art ■naracity_art

■主催：奈良市アートプロジェクト実行委員会、奈良市 ■協力（ならのまちと創る演劇）：青年団、田上バル、一般財団法人奈良市総合財団
■ロゴ・グラフィックデザイン：butter 久保元気 ■ウェブデザイン：植本沙也可 ■広報：一般社団法人はなまる

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染予防対策を講じて開催します。



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan
2020年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業

古都祝奈良

クリエイション・プログラム

ならのまちと創る演劇

作・演出 田上豊

脚本原案・出演「ならのまち」で暮らす人々

ところ
とき

ならまちセンター市民ホール
12月26日(土) 開演14:00

ことほぐ
奈良市アートプロジェクト「古都祝奈良」において「青少年と創る演劇」として、奈良の中高生たちと演劇を創作してきた劇作家・演出家の田上豊。今年「ならのまち」と一緒に演劇を創作。3つの短編作品の共通テーマは「食」。私たちの生活の源であり、様々なドラマが生まれる題材です。出演するのは「ならのまち」で暮らす12人。公募で集まった「食」に関する3つのエピソードを、田上豊が「ならのまち」と共に新たな舞台へと創りあげます。

短編3本立て 「ならのまちと創る演劇」

古都祝奈良
クリエイション・プログラム

あいさつ

奈良市アートプロジェクト実行委員会委員長／奈良市長 仲川げん

これまで中高生と共に創作を続けてきた、古都祝奈良の演劇プログラム。今年は出演者の年齢制限をなくした特別版を皆様にお届けできることとなりました。

新型コロナウイルス感染症に悩まされたこの1年、あらゆる場面で私たちの生活は大きく揺れ動きました。今年の古都祝奈良のテーマである「食」もそのひとつです。

本日上演の作品は、どれも「ならのまち」で暮らす皆様から提供いただいた食にまつわるエピソードが原案となっています。「食」は身近でありながらも様々なドラマがうまれる題材です。「ならのまち」で巻き起こる3つのエピソード、どうぞ最後までお楽しみください。

「ならのまちと創る演劇」によせて

プログラムディレクター／作・演出 田上豊

2020年、冬。

五年目の奈良での作品創りに挑みました。

今年度は、新しい生活様式に則った、新しい創作様式でした。

今回の短編作りに際してエピソードをご提供いただいた皆様、オーディションに参加していただいた皆様、クリエイションに関わっていただいた皆様、そして、何より本日まで来場いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。どれか一つでも欠けたら「ならのまちと作る演劇」を作ることができませんでした。感謝の気持ちでいっぱいです。

どうか、奈良の文化芸術の灯火がこれから先も消えませんように。そして、明日も、明後日もその先もずっと、みなさんの元に豊かな「食」の時間が続きますように。

参加者から 観覧のみなさまへ（五十音順）

秋月結衣

2016年の「ならのはこぶね」に出演していましたが、今年は企画広報スタッフとして当日パンフレットを作成させていただいております。時間がたった今もこの事業に関われることが嬉しいです。今回の演劇はならのまちと食にまつわる短編3作品を一度に楽しめる機会になっています！みなさんぜひお楽しみください！

東和佳奈

第1回「ならのはこぶね」に出演させて頂いてから4年。今年はスタッフとして関わらせていただくことになりました。才能豊かな製作陣や役者の方々のひとつの作品を作り出すことにワクワクしています。今年度も素晴らしい作品になると感じています。

市山花音

経験者、大人の方に囲まれ、このような形の舞台ははじめてで正直とても緊張しています。コロナ禍で練習日数も少ない中でしたが、自分達なりに精一杯努力し、完成させました。タイトルからインパクトが強く、もちろん内容もインパクトが強く、そして楽しいものになっていると思います。皆さんの今日というこの日にインパクトを与えられるように頑張りたいと思います。個性豊かなキャラクター達が暴れます。その1分1秒をどうかお見逃しなきよう！

井上大輔

ご来場ありがとうございます。襲いかかる環境の変化の中、とにかくこの場所に飛び込みました。今日来て頂きました皆様にも、飛び込みたい、飛び込めるかも、と思えるような舞台になっていると思います。この時間この場所にしかない特別な瞬間です。どうぞ飛び込んできてください。

植村真央

このコロナ禍で、このような場を設けていただけてとても嬉しいです。今回は初めての裏方で分からないことも多いですが、出演者の皆さんをサポートしたいと思います。

おさみき

たまたま結婚した人が奈良の人で、子供達もある程度大きくなってから引越してきたので、奈良県民としては新参者の私ですが、自分的には最近「ここが第二の故郷だな」と思うようになってきました。「馴染んできた」の方が正しいのかもしれませんが。今回私が親しんできた演劇を通して奈良市アートプロジェクトに関わる事ができ、ワクワクしています。今ここで生きている街のお話、楽しんでいただけたら嬉しいです。

太田裕介

ご来場ありがとうございます！会社員をしながら『PROJECT おふざけチャン。』という劇団をしている太田裕介と申します。奈良に住み、はや18年。人生で一番長く住んでいる場所単独首位が奈良になりつつあります。そして今月で40歳…そんな本厄の始まりに初めて出会う方々と楽しく芝居ができる機会を頂きました！せめてもの恩返しに目一杯楽しんで頂けるよう頑張りますので是非ごゆっくりお楽しみ下さい！

大野菊愛

舞妓になるために奈良に来て約3年、まさか白塗りの舞子姿で演劇に出演させていただく日が来るとは思いませんでした。自分にとって新しいチャレンジにワクワクしています！精一杯頑張りますのでよろしゅうお願い致します。

岡山弥美

またこのプロジェクトに参加することができて嬉しいです。今までと違って幅広い年齢層のため、いい刺激を沢山貰いました。コロナでいろいろ不便なことはありましたが、それでも濃い時間を過ごすことが出来ました！

小阪希空

歳も役割も違う私達ですが、良い舞台を作りたいという気持ちだけは共通しています。今回のテーマは食。日常に欠かせないものだからこそ考えさせられました。一本二十分のお話ですがこだわっているので一つ一つ見応えがあります。どうぞ、お楽しみください！

匠夏歩

2016年と2017年に「青少年と創る演劇」に参加し、2020年はスタッフとして参加させていただく事になりました。もう高校生ではないのでこれからは観に行くだけになるのかなと思っていたのですが今回スタッフと言う形で参加できる事になり、とても嬉しかったです。広報担当で「ならのまちと創る演劇」を精一杯サポートしたいと思いますので、どうかよろしく願います。

西川雅子

2016年「ならのはこぶね」から4作品。中高生の熱演に心を震わせつつも、思うことはただ一つ。「どうして私は今、高校生じゃないんだろう…」そして2020年。たくさんの偶然が重なり、私はあのふねに乗ろうとしています。生まれ育ったこの街の、見

慣れたはずの場所たちが、ふときらめいて見える時、そこには同じ瞬間を、ともに過ごした人たちとの記憶がこぼれていることに気づくのです。多くの人への感謝を握り…走ります。

西田瑞希

この企画で演出助手をするのも、コロナ禍でのクリエイションも初めてです。そんな中、演者のみなさんや演出家のお二方との関わり方や自分になにが出来るかを常に考えながら楽しく参加させていただいております。稽古期間が短いハードなスケジュールですが、最後には素晴らしい作品が出来上がるよう私なりに精一杯のお手伝いができればと思います。

西元完代

コロナ禍で大変な中、演劇を創作する機会を得たことに、そしてこの企画を通して出会えた方々のご縁に感謝します。今回の演劇のもととなったエピソード、38歳（？）の私は小学生の頃を思い出し懐かしかったです。短い期間の創作でしたが、とてもおもしろいお芝居に仕上がっています。来年もまだまだ大変なことが続きそうだけど、今日はいっぱいお楽しみくださいね。

藤村菜那

『ぜんざいマラソン』で走る小学生役を演じる藤村菜那です。いきなりですがこのお話が大好きです。コメディで主役。始めはとても構えていましたが出演者の方々のとてつもない面白さに助けられ、やっぱり演劇が好きだなと強く実感しました。なので楽しんでもらえたらと思います。さて、こんなにハードルを上げて怒られそうですが是非（小声で）笑っちゃいましょう!!

松岡夏来

本日は寒い中お越しくださり、ありがとうございます。2期のアートプロジェクトに一度参加し、またここに戻って来れる日を心待ちにしていました。個性豊かなメンバーと居れる時間が楽しくて楽しくて、今月は気付けばいつも舞台の事を考えていました笑。寝る前に一日を思い出して笑ってしまうぐらい本当に充実した日々を送る事が出来ました。幕が閉じる最後の瞬間までこの舞台に関われた事に感謝しつつ全力で演じたいと思います！

南るな

今年は演劇できないかなと思っていたので今回このプロジェクトを知り、参加できて嬉しいです。奈良で演劇をすることが初めてなのですが東向商店街、餅飯殿商店街を通り、鐘の音を聞き奈良に来てるな～と思いながら稽古場に向かうことが地元なのに新鮮でうまい空気をいただいています。

ロット

皆さんこんにちは！昨年引き続きまたこの場所で演劇が出来てとても嬉しいです。コロナウイルスにより何かと不自由な年ではありましたが今年最後に沢山の方々に笑顔になっていただけるよう、全力で演じますので最後まで楽しんでいただけると嬉しいです！